

事例 高齢者の見守り（ドア開閉検知）

■ LPWA サービス導入の背景

□LPWA 導入の背景

超高齢化社会により、単身で居住する高齢者が増加している。遠方の家族による高齢者の見守りへの対策が求められていた。

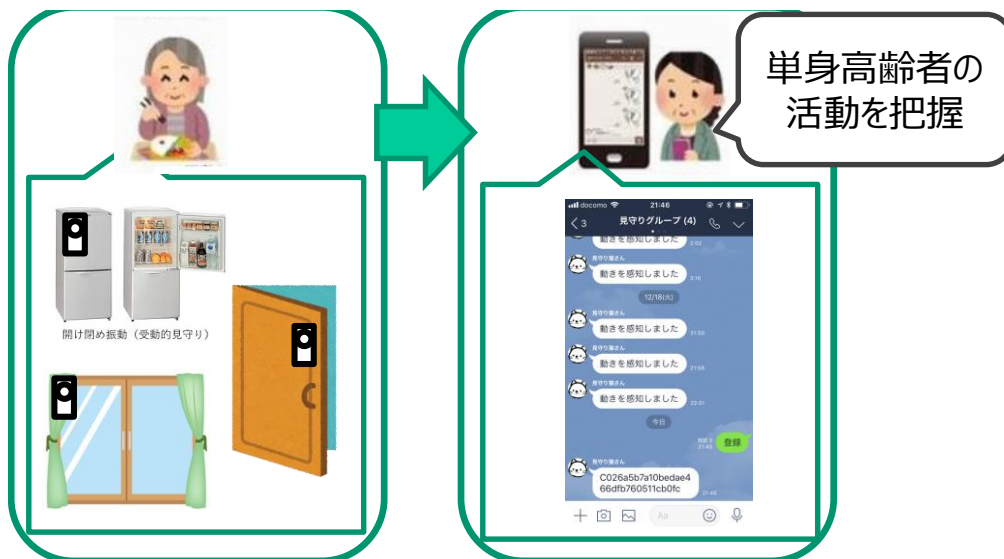
□LPWA 導入の目的

見守りサービスを導入する敷居を低くし、見守る側の負担を軽減する。

■ 実証実験の取組内容について

□取組内容の概要

お独りでお住まいの高齢者の住居の冷蔵庫やドア等にデバイスを設置し、ご利用状況をご家族のメールへ安否状況を伝える。



□導入した機器イメージ



<ドア開閉検知センサー>

□ サービス利用イメージ



□ 取得データの概要

項目：加速度

取得タイミング：随時

■ 導入効果

単身で居住する高齢者の活動を遠方の家族が把握できるようになった。

■ 利用者の声

単身で居住する高齢者の活動をメールで確認でき、安心できる。

■ サービス提供事業者

(株) VALUECARE